

五月廿八日

(三)

衛生部第一八號

別紙黒死病調査トシテ中央衛生會委員派遣ノ件提出ス
明治廿七年五月廿八日

内務大臣臨時代理

司法大臣芳川顯正



内閣總理大臣伯爵伊藤博文殿

甲九一

内務省

世	二	十	道	染	ス	ハ	下	テ	香	生	黒
界	發	四	ス	病	ト	未	巴	ハ	港	會	死
ノ	生	世	ル	ナ	雖	夕	=	船	=	委	病
大	シ	紀	ノ	ル	ト	其	著	於	ケ	員	調
流	漸	=	ニ	コ	モ	病	手	檢	ル	派	査
行	次	於	=	ト	一	毒	中	疫	ノ	遣	ト
ト	歐	テ	止	ハ	種	ノ	本	ル	必	シ	テ
ナ	洲	ハ	マ	壘	ノ	本	体	要	病	件	テ
リ	=	支	ラ	=	猛	劇	ヲ	抑	ヲ	防	ニ
テ	入	邦	ス	學	劇	ナ	詳	ニ	認	メ	目
歐	リ	ノ	曾	者	ナ	ル	=	談	病	目	就
洲	二	部	テ	ノ	ル	セ	病	目	就	衛	
=	=	部	第	唱	傳	セ	病	目	就	衛	

於テハ始ニ二千五百萬人
 細亞ニ於テハ三千五百萬人
 計六千萬ノ人命ヲ斃シタルハ
 歴史上著明ノ事實ニシテ當時
 尚ホ醫學ノ幼稚ナル時代ニ係
 リ豫防消毒等ノ道備ハテサリ
 シヲ以テス々蔓延ヲ来シタル
 モノナルハ該病ノ劇烈ナルニ
 ニ其主因ハカサルモノト信
 歸セサルハカサルモノト信
 ス爾来尚ホ多少ノ流行アリシ
 ト雖トモ各國政府ノ特ニ人ヲ
 流行地ニ派シテ之ヲ調査シタ

ルハ實ニ僅々ニ止マリ且ツ價
 値アル報告ナキヲ以テ本病ノ
 原因未タ詳ナラズ如何ナ
 ル方方法ヲ以テセハ之ヲ防
 得ハキヤハ令尚ホ不明ニ屬
 各國ノ共ニ遺憾トスル所ニ
 テ一朝往古ノ遺憾トスル所
 ハ、其恐慌狼狽非常ナラシト
 想察セラレル
 然ルニ今般突然廣東地方ニ發
 生シ尋ニ香港ニ傳播シ漸ク蔓
 延シ北ヲ呈シ一日三十餘名ノ
 新患ヲ出スニ及ヒ流行歴然タ

ル今日ナレハ何時輸入モ圖難
ク之ニ應スルハ何時輸入モ
ヲ施サ、ル可ラサルヲ以テ一
面豫防法ヲ嚴行シテ之カ輸
ヲ防遏スルト同時ニ一面進
テ其病原病理ヲ同時ニ一
豫防法ヲ發見シ根元的一撲
方法ヲ規畫スルハ實ニ目下
急務ニ屬シ殊ニ本邦ニ於テハ
隣國ニ發生シ其病毒輸入ノ恐
レアルト同時ニ亦其材料ヲ得
ルニ易キヲ以テ中央衛生會委
員内務技師醫學博士北里紫三

郎同醫科大學教授醫學博士青
山亂通ヲ談地ニ派遣シ流行ノ
實況ヲ視察セシメ併セテ別記
ノ項目ニ就キ充分調査ヲ遂ケ
但該費用中旅費ハ本年度本
省内地旅費ヨリ流用ニ試験
諸費以下ハ同廳費中使用停
止額ヨリ支辨セシトス
又醫科大學教授醫學博士青
山亂通派遣囑託之儀ハ文部
大臣ハ協議濟ナリ儀ハ文部
石閣議ヲ請フ

明治廿七年五月廿八日

内務大臣臨時代理

司法大臣芳川顯正



一	現	調
二	支	支
三	病	病
四	今	今
五	現	現
六	本	本

一 現流行區域ノ地理殊ニ醫學
 二 支那地方ニ於ケル本病ノ來
 三 病原病理及病徴
 四 今回廣東及香港ニ發生ノ原
 五 因及現時流行傳播ノ系統
 六 諸豫防法及其成績
 研究ニ對スル豫防消毒法ノ

費用豫算

一金貳千六百拾七圓貳拾錢

内

金九百四圓三拾貳錢

旅費

内譯

金四圓參拾貳錢

汽車賃二人

但東京ヨリ横濱迄汽車往返

金四百拾六圓

汽船賃合上

但横濱ヨリ香港迄汽船賃定額往返

金三百圓

客舎料合上

但滞在日數三十日分

金百八拾四圓

日當合上

但往返日數十日滞在三十日都合四十分

金七百六拾貳圓八拾八錢

内譯

金貳圓八拾八錢

汽車賃 貳人

但東京ヨリ横濱迄汽車賃往返

金四百拾六圓

汽船賃 全上

但横濱ヨリ香港迄定額汽船賃往返

金貳百四拾圓

客舎料 全上

但滞在日數三十日分

金百四圓

日 當 全上

但往返日數十日滞在三十日都合四十分

金五百圓

試驗諸費

金三百圓

謝 金

金百五拾圓

家屋其他借料

但三十日間家屋借料

(備考)

滞 在 日 數 ハ 三 十 日 ト 豫 定 シ タ ル モ 調 査 上 ノ
都 合 ニ 依 リ 多 少 ノ 伸 縮 ア ル ヘ シ

本
部
大
部
部
部

内甲九

明治

内閣

外務省

内務省

別紙

流行

中央

據此之香港

於流行之

調查

書

回

部

少

至

其

以

即

其

流

油

之

少

信

信大臣

黑死病

即為

即同医

別流中

内

外

内

明

内甲

菅田重良

菅田重良

菅田重良

菅田重良

菅田重良

菅田重良

菅田重良

菅田重良

菅田重良

菅田重良

菅田重良

菅田重良

菅田重良

菅田重良

菅田重良

菅田重良

二郎同医

查ノ為

于黒死病

信信大臣

菅田重良

多田

Handwritten text in cursive script (sōsho) on a rectangular slip of paper. The text is written vertically and includes the name 'G. B. Williams' and other illegible characters.

内甲九一

明治廿七年五月廿八日

内閣書記官 (多田)

内閣總理大臣

甘文

内閣書記官長

多田

外務大臣

大藏大臣

海軍大臣

文部大臣

逓信大臣

内務大臣

陸軍大臣

司法大臣

農商務大臣

別紙内務大臣請議清國香港ニ於テ黒死病
流行ニ付病原病理并豫防法等調査ノ為メ
中央衛生會委員内務技師北里柴三郎同医

料大學教授青山胤通ノ二名同地派遣被命
度トノ件ハ目下ノ急務ト被認ニ付請議ノ通
閣議決定相成然ルニシ

指令案

各通

内務技師醫學博士北里柴三郎
醫料大學教授醫學博士青山胤通

香港ニ於テ流行スル傳染病調査ノ為メ
派遣被仰付

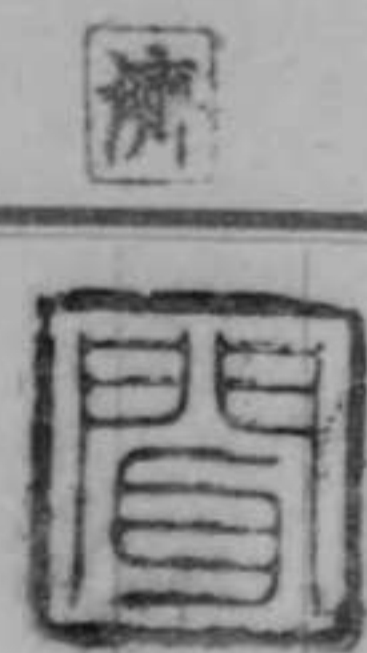
明治三十七年九月廿六日

内閣

指令案

香港ニ於テ流行スル傳染病調査ノ為メ
内務技師北里柴三郎外一名派遣ノ件請
議ノ通

全口



内務大臣請議香港ニ於テ流行病調査ノ為メ
内務技師北里柴三郎醫科大學教授青山
胤通ヲ同地ニ派遣ノ件

右謹テ奏ス

明治廿七年五月廿八日

内閣總理大臣伯爵伊藤博文

同

衛甲第二二號
別紙黒死病調査助手派遣、件
提出ス

明治廿七年五月廿八日

内務大臣臨時代理

司法大臣芳川顯正



内閣總理大臣伯爵伊藤博文殿

甲九五

内務省

内務省